

No. 65

3月定例会

令和3年5月21日発行

目次

定例会の概要・市長所信表明	2
議案等審議結果	3～4
代表質問	5～7
一般質問	8～11
用語解説	11
委員会報告	12～14
市議会議員紹介	15
議会活動日誌・編集後記	16

やまなし 市議会 だより

一般会計予算に総額182億9,500万円など、
41案件を可決しました。



令和3年4月29日「西沢溪谷」山開き・山岳指導所開所式
～七ツ釜五段の滝～

3月定例会の概要

市長から提案された専決処分、令和2年度一般会計補正予算、令和3年度一般会計予算などの審議を行いました。

議案第12号

令和2年度山梨市一般会計補正予算（第9号）

国の第3次補正予算に伴う事業費の追加、及び新型コロナウイルスワクチン接種体制経費の前倒し分、並びに決算体制に向けての事業費の見直しによる補正予算であり、歳入歳出予算からそれぞれ2億1788万8千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ246億1541万6千円にするものです。国の第3次補正予算関連事業では、橋梁長寿命化及び耐震化事業費1100万円、畑地帯総合整備事業経費8700万円、都市公園長寿命化事業3100万円、新型コロナウイルスワクチンの医療従事者接種経費296万円をそれぞれ追加計上しました。減額補正については、生活保護受給者数の減少に伴う2000万円の減額などが主なものです。

議案第22号

令和3年度山梨市一般会計予算

前年度と比べ0.11%減の総額182億9500万円となっております。歳入では、市税収入は総額98422万円余、地方交付税は総額54億1000万円、ふるさと納税における寄附金は8億円を見込んでいます。歳出では、総務費として、ふるさと納税寄附額の大幅な伸びに伴う報償金・手数料の増額などを見込み、総額25億2726万円、民生費では、障害児に対する支援扶助費、障害者に対する自立支援介護給付費等の伸びを見込むなど、総額56億7008万円余、衛生費では、新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費の新たな予算措置や、市立牧丘病院指定管理者の山梨厚生会に対する政策的医療交付金の増額により、総額13億5840万円余、農林水産業費では、継続事業となつてい

高木市長の所信表明（3月定例会） おもな事業の報告

●新型コロナウイルスワクチン接種体制について

昨年1月に国内初の新型コロナウイルス感染症患者が確認されて以来、市民の皆様には、マスクの着用、手洗い、3密を避けるなど、長期間に亘り感染症対策をお願いしてきました。こうした中、待ち望んでいた国内でのワクチン接種について、医療従事者への先行接種が開始されております。国は、多くの国民の接種により、新型コロナウイルス感染症の蔓延を防止することで、社会経済の安定に繋がることを期待し、令和3年前半までに全国民に提供できるワクチン量を確保することを目指し、準備を進めているところであります。本市においては、国の方針に沿って、高齢者や基礎疾患を有する市民、また高齢者施設等で働く従事者を接種順位の上位に位置付け、順次接種を実施する予定です。また、接種順位が上位にある高齢者や基礎疾患を有する市民が、安心して接種が行えるよう、まずは医療機関における個別接種を中心とした接種体制を整備します。個別接種で対応が出来

ない市民のために実施する集団接種については、身近な場所で接種が出来るよう、専用整備を搭載した車両で公民館等に向き、10人から30人程度の予防接種を実施する「小規模巡回集団接種」を予定しています。また、高齢者施設については、施設の入居者と、そこで働く従事者との同時接種を実施し、施設内のクラスター発生を予防したいと考えています。更に、在宅療養をしている市民については、市立牧丘病院と主治医との協力体制により、訪問接種が行えるよう、体制を検討しています。1月21日に「新型コロナウイルスワクチン予防接種推進プロジェクトチーム」11人を任命し、ワクチン接種を迅速かつ安全に実施するための体制を整備しました。更には、市民向けの相談センターを庁舎内に設置し、県相談センターとの連携を図りながら、接種に対する疑問や相談を受け付けます。今後、市役所が一丸となり、市民への啓蒙、啓発、ワクチン接種体制の整備、データ管理など、ワクチン接種が円滑に実施できるよう、取り組みを進めていきます。

令和3年3月定例会議案等審議結果

3月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：議案に賛成 反：議案に反対 棄：棄権）

議案番号	議案名	議員名	根津和博	清水時保	飯島力男	土屋裕紀	矢崎和也	萩原弥香	深沢敏彦	村田浩	向山輝	古屋弘和	武井寿幸	木内健司	小野鈴枝	飯嶋賢一	岩崎友江	審議結果
第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度山梨市一般会計補正予算（第7号））		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度山梨市一般会計補正予算（第8号））		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第3号	山梨市立養護老人ホーム晴風園設置及び管理条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第4号	山梨市老人健康福祉センター設置及び管理条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第5号	山梨市立デイサービスセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第6号	山梨市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第7号	山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第8号	山梨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第9号	山梨市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第10号	山梨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第11号	山梨市専門交通指導員設置条例を廃止する条例について		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第12号	令和2年度山梨市一般会計補正予算（第9号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第13号	令和2年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第14号	令和2年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第15号	令和2年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第16号	令和2年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第3号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第17号	令和2年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第18号	令和2年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第1号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第19号	令和2年度山梨市水道事業会計補正予算（第1号）		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

議案 番号	議員名 件名	根津	清水	飯島	土屋	矢崎	萩原	深沢	村田	向山	古屋	武井	木内	小野	飯嶋	岩崎	審議
		和博	時保	力男	裕紀	和也	弥香	敏彦	浩	輝	弘和	寿幸	健司	鈴枝	賢一	友江	結果
第20号	令和2年度山梨市下水道事業会計補正予算(第2号)	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第21号	令和2年度山梨市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第22号	令和3年度山梨市一般会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第23号	令和3年度山梨市国民健康保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第24号	令和3年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第25号	令和3年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第26号	令和3年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第27号	令和3年度山梨市介護保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第28号	令和3年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第29号	令和3年度山梨市活性化事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第30号	令和3年度山梨市水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第31号	令和3年度山梨市簡易水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第32号	令和3年度山梨市下水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第33号	令和3年度山梨市病院事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第34号	字の区域の変更について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第35号	甲州市道路線の認定の承諾について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第36号	山梨市教育委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第37号	山梨市公平委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第38号	山梨市農業委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
諮問 第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認めると
請願 第1号 関係	日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める請願の閉会中の継続審査について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	審査続
請願 第2号 関係	「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」の提出を求める請願の閉会中の継続審査について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	審査続

※三枝正文議長は採決に加わりません。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、3月定例会、及び各常任委員会等において、議長より、議員をはじめ、執行部及び傍聴人に対し、マスクの着用を義務付けました。また、飛沫防止アクリル板を議長席、演壇、及び質問席に設置いたしました。

代表質問

市民クラブ

小野 鈴枝 議員



問 来年度当初予算(案)について

①来年度予算編成に当たり、新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについては、どのように考えて編成したのか。②新型コロナウイルス感染症による本市の財源への影響について。③新型コロナウイルス感染症で経済的に苦しんでいる事業者、商業者、生活者についての対策を、今後、予算にどう反映させていくのか。

市長 高木晴雄

答

①国は第3次補正予算を編成し、来年度当初予算と併せた「15カ月予算」の考えのもと追加支援をするとしており、本市においても、今年度予算への追加と来年度予算で対応する事業を組み合わせ、対策を講じる考えである。

る。来年度予算での対応分は、最も必要かつ重要な事業を見極めて取り組むため、補正予算として改めて計上する。②市税においては、対前年度比4・68%減額の36億9800万円余としている。国税においても大幅な減収が見込まれるが、地方交付税については、国が不足分を補てんする対策を講じることや、コロナ禍による新たな算定項目が追加されたため、対前年度比1・88%の増額としている。③緊急事態宣言解除後の感染状況や、市民生活、経済情勢を的確に捉えた支援策等を速やかに講じる必要があるため、補正予算として追加する考えである。

問 パートナシップ制度についてと「LGBT性的マイノリティ」に対する現状と取り組みについて

①教職員へのLGBTに関する研修について、見解を伺いたい。

②LGBTの現在の状況をどう認識しているのか。③当事者の声を聴く機会を設けることや、パートナーシップ制度の導入も必要だと考えるが、市の考えを伺いたい。④本市のLGBT施策の取り組み

状況について。⑤次期「山梨市男女共同参画基本計画」に性的マイノリティに関する取り組みを盛り込むべきと考えるが、市の考えを伺いたい。

地域資源開発課長 磯村賢一

答

①教員の理解不足を解決し、意識改革をするためには、研修会への参加や、LGBTに関する先進的な取り組みを学ぶ必要があると考えている。また、児童生徒への対応が必要な場合には、養護教諭やスクールカウンセラーを含めたサポートチームを構成し、関係機関と連携を図る取り組みも検討していく。②当事者の中には様々な差別や偏見を感じている人が多く、パートナーシップ制度を望む声が多くあることも認識している。③国や県、県内市町村の動向を注視し、当事者団体等と意見交換するなど、調査研究していく。④直接的な記載は無いが、第3次山梨市男女共同参画基本計画内に、「性別にかかわらず、市民一人ひとりが自らの意志に基づき、個性と能力を発揮できる多様性に富んだ社会を目指す」と掲げており、出前講座等で啓発に取り組んでいる。また、来月執行予定の市議会議員選挙の投票所入場券から、性別に関する欄を無くす予定である。今後も啓発活動等を行

う中で、理解の浸透に努める。⑤策定に係わる男女共同参画推進会議において幅広く議論いただき、計画に反映させていきたい。

その他の質問

- 市長就任1期の最終年に当たり、今後の市政推進役への意向について
- 山梨市駅南地域整備事業について
- 第8期介護保険事業計画について
- 山梨市ワイン特区について
- 本市の観光行政について
- 小学校の教科担任制の導入について



▲山梨市駅南口



問 次期市長選挙について
次期市長選挙に臨む姿勢について。

市長 高木晴雄
後援会とも熟慮し、前向きに考えていく。

問 新型コロナウイルスワクチン
予防接種について

①優先接種の対象となる高齢者及び基礎疾患者への接種体制について。②ワクチン接種率の見込みと、未接種者への勧奨について。③本市と山梨厚生会、(株)フィリップスジャパンとの連携について。④ワクチン接種を進める上での課題について。

市長 高木晴雄

答 ①接種方法には、かかりつけ医での個別接種と、公民館等での小規模巡回集団接種、高

齢者施設での接種、在宅医療受診者への訪問による接種があり、4つの接種方法の中から選べるよう体制整備を進めている。②接種率70%を目標としている。ワクチンは本人の希望により接種するものであるが、現在の感染拡大状況を鑑み、未接種者に対しては、個別通知等で積極的に勧奨を行う予定である。③集団接種の方法として、市民の身近な場所へ出向いて接種すること、また、そのための巡回接種車両の整備については、これまで連携協定を結んだ3者との話し合いから得た発想である。今回の取り組みの成果を、今後、オンライン訪問診療車の整備において活用することも視野に入れていく。④現在、ワクチン確保が世界中で困難となっている状況の中、予定量のワクチンが計画通りに入荷されない可能性があり、今後の見通しが不明確であることが大きな課題である。

問 市立牧丘病院の診療体制について

機能強化型在宅療養支援病院として、市内のみならず峡東地域の在宅医療の中核を担い、24時間

365日支援する体制は全国的にも珍しく、誇れるものである。

①在宅医療体制維持のための課題について。②当初予算に増額計上されている政策的医療交付金について。③コロナ禍での経営に対する市の支援策について。

市長 高木晴雄

答 ①通常の一般診療に加え、年間5000件以上の在宅訪問診療を実施しており、これは医師や看護師などの職員の努力に依存している。そのため、医師をはじめとするスタッフの確保と負担軽減、限られたスタッフでの診療体制の効率化が大きな課題である。そのため、市と山梨厚生会、(株)フィリップスジャパンとの間で締結している連携協定により、オンライン診療の拡充や訪問診療車の導入等、新たな診療スタイルに関する検討を重ねている。②次期指定管理者である山梨厚生会と協議を重ねる中で、医師やスタッフの確保と負担軽減が必要であり、政策的医療交付金を3000万円に増額した。増額分は、非常勤医師1名を雇った場合の相当額である。③外来患者や入院患者数が減少し、経営に大きな影響が出ているとの中間報告を受けているが、年度途中の報告であり、今後、国からの支援も予測される。現時

点で支援策を決定することは困難であり、令和2年度決算状況等を確認した上で、政策的医療を継続することが困難と認められる場合には、新たな支援について検討していく。

〈その他の質問〉

○令和3年度一般会計当初予算(案)について

○今後の都市構想について

○本市の職員採用方針について

○防災省を自治体に設置を求める共同通信社のアンケートの回答結果について

○観光課が所管する各施設の企業運営について



▲在宅訪問診療



問 令和3年度予算編成について
①来年度予算における市債の発行について。②聖域のない予算の構造改革を実施することについて。

市長 高木晴雄

答 ①普通建設事業の減少に伴い、建設公債となる市債は減額となったが、赤字補てん債である臨時財政対策債の発行予定額は大幅な増額となる。この市債は、地方交付税措置額が大きく、優位な市債となっており、建設公債についても、過疎対策事業債や緊急防災減災事業債など、地方交付税措置の大きな市債を発行することとして、予算編成を行った。②コロナ禍の影響により、一般財源等の減額が予想される中、全ての歳出予算においてゼロベースでの見

直しが求められ、一般会計に留まらず、特別会計や企業会計、全ての会計において聖域のない取り組みを行った。

問 新型コロナウイルス感染症対策について
①本市の感染者状況について。②本市のワクチン接種体制について。

市長 高木晴雄

答 ①本市が生活圏であると公表されている感染者は、現在までに21人であり、軽症又は無症状である。②市民の安心・安全を最優先し、かかりつけ医で行う個別接種を中心に実施する。また、集団接種については、公民館などの身近な場所に巡回車両で出向く小規模巡回集団接種を行う。高齢者施設については、入所している施設内で接種が出来るよう体制を整備し、訪問診療受診者については、主治医と連携する中で、巡回車両も活用する予定である。

問 「保健農園ホテルフフ山梨」の賃貸借契約中途解除の経過と今後について
①同法人の経営内容を市ではどの程度把握していたのか。②中途

解除の理由と、契約違約金について。

市長 高木晴雄

答 ①平成24年から令和元年までの当期利益とキャッシュフローを確認したところ、キャッシュフローは増加しつつも、経営状況は厳しく黒字化に至らない状況であった。②直接的な理由はコロナ禍による経営悪化であるが、間接的な要因として、改善しつつも当期利益・キャッシュフローが7年経過してもプラスに転じない面も中途解除の理由と聞いている。契約違約金については、契約書第14条に基づく借主の解除権に基づくものである。

問 果樹経営の農家等とJAへの支援策について
①ビニールハウスの「自動開閉装置」への補助について。②経年劣化しているブドウ棚の新設・修理に対する補助について。③JAフルーツ山梨直売所の増改築に対する補助について。

農林課長 中村裕機

答 ①自動開閉装置の導入は、ハウス内の温度管理を自動で行うことが出来るため、インターネットに接続して制御する機器を導入する場合は、本市の農業IoT機器購入支援事業補助金制度を活用いただきたい。②現在、直接

的に適用できる制度は無いが、農業制度資金を活用して整備を行った場合、利子補給制度がある。③建設に際して国庫補助金を活用しており、増改築に再度補助金を適用することは出来ないが、関係機関と連携し、様々な観点から支援を検討していく。

〈その他の質問〉

- コロナ禍における地方創生への取り組みについて
- カーボンニュートラル（脱炭素社会）について
- 「ライオン山梨の森」森林整備事業について
- 山梨市の観光事業について
- 山梨市学校施設等長寿命化計画について
- 市立図書館の運営について



▲旧保健農園ホテルフフ山梨



古屋弘和 議員

新翔会

問 通称 南反保地域の街づくりについて

①重点地区説明会の内容と、今後の進め方について。②土地区画整理事業に関する調査の事業内容について。③山梨市駅前土地区画整理事業の経験を、今後、南反保地域の整備にどのように生かしていくのか。

市長 高木晴雄

答 ①重点地区の位置付けや現状、将来像及び整備フレーム

について説明した。今後、意向調査を基に学習会や個別説明等を行い、事業化となるよう推進していく。②事業に必要な土地の権利調査や区画整理設計のための基本調査の一部を委託し、事業に関する合意形成を図るための地域説明等を行う。③貴重な経験を生かし、地域との協働による新しい街を作り上げていきたい。また、職員の育成も重要であるため、経験を次世代に引き継ぎ、新たな事業を推進していく。

問 東山梨駅周辺整備他について

①市道小原東・東後屋敷線道路整備の進捗状況について。②跨線橋計画、及び薬師川踏切の今後の予定について。③東山梨駅周辺整備基本構想事業の内容について。

市長 高木晴雄

答 ①市道青梅支線から甲州市境までを、令和3年度末の完成を目標に進めており、現在の進捗率は約73%である。②跨線橋については、小原東・東後屋敷線が完成した後に県道に振り替え、県が整備をすることで協議を進めている。本年度、県では概略設計を実施しており、今後、早期に事業化されるよう県に要望していく。薬師川踏切については、JRから軽自動車までを通行可の規制により存続するとの回答をいただいている。今後、普通自動車まで通行可能となるようJRに強く要望していく。③送迎車用の乗降場の設置や駐輪場整備、及び周辺道路の整備を考えている。

〈その他の質問〉

○本市における自殺対策への取り組みについて

○本市のICT教育とデジタル教科書について



▲南反保地域の街づくり



土屋裕紀 議員

新翔会

問 消防団の報酬改善と機能別消防団員の活用について

①消防団員の確保状況について。②活動報酬における今後の見直し方針について。③退職金の改善について。④消防団OBを機能別消防団員として活用することについて。

防災危機管理課長 宮澤健一

答 ①現在の団員数は951人

であり、年々減少している。②一般団員の年間報酬は1万円であり、全国と比較して大きく下回っている。支給額・支給形態については、総合的に検討していく。③退職報償金制度の改定は、消防協会等の関係諸団体と協議し、研究していく。④身分などを比較すると相違があるため、団員が活動しやすい組織づくりを検討していく。

問 防災行政無線デジタル化更新事業について

①1億6700万円余の本事業の予算内訳について。②防災行政無線を確認する方法と認知度について

③既存の方法に牧丘支所からの地域情報などを追加することについて。④オリジナルアプリの開発・導入に予算を充当することについて。

防災危機管理課長 宮澤健一

答 ①実施に向けた基本的な設計費と工事費を計上した。②

電話や戸別受信機その他、メールや市HPなど、画面で確認する方法がある。有事の際、画面で確認する方法は効果が高いため、広報等により周知している。③防災行政無線は、特定地域情報を伝えるための手段として整備していない。牧丘地域は旧有線放送を活用し、特定地域情報を伝達していた歴史があるため、伝達方法も検討する必要がある。④確実な防災情報を伝えられるよう、専用アプリも含め、様々な伝達手段を検討していく。

〈その他の質問〉

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用検証と今後の施策について

○下水道建設改良事業費の大幅縮減と今後について

○学校施設等長寿命化計画について



▲消防団と防災無線

一般質問



矢崎和也 議員

新翔会

問

ふるさと納税について

①富士吉田市との連携協定において、本市と富士吉田市のメリットは対等でなければならぬと考えるが、協定で双方が得た金額と現状を伺いたい。②連携協定の見直しについて。③企業版ふるさと納税の現状と、充実していくための取り組みを伺いたい。

市長 高木晴雄

答

①富士吉田市は、本市産シャインマスカットのみを取り扱っており、今年度は1億5000万円余である。本市は、富士吉田市の返礼品全744品目の内、5品目で210万円余に留まっている。本市における取扱事業者数が少ないことや、協定の周知度が低いことなどが要因であり、今後、ふるさと納税額の更なる増加を目指し、積極的に取り組んでいく。②連携による納税の波及効果が更に高まるよう、協議の場を作っていく。③令和元

問

山梨市区長の設置規定について

年度までの3年間で、4社から300万円の寄附をいただき、今年度は1社から500万円の寄附をいただく予定である。今後は情報発信を強化し、マッチングサポート事業の活用を検討するなど、本制度の更なる活用を図り、地方創生事業の推進とともに、自主財源の確保に努めていく。

答

①区長の選任については、各区とも大変な苦勞をされているが、そのような状況を行政として把握しているのか。②区長の業務軽減を考えているのか。

総務課長 小田切聡

①状況は十分承知しており、市としても、選出に関わる相談等についての情報提供を行っている、選出が円滑に進むよう助言を行っている。②区長等の負担が軽減できるよう、市からの業務依頼の精査を各課に指示していく。具体的には、業務の一部委託による業務内容の軽減など、全庁的に検討し、5月の総会時には説明できるように準備していく。



▲ふるさと納税お礼の品

問

新型コロナウイルス感染症へのワクチン接種体制について

①接種体制の準備について。②ワクチン接種のスケジュールについて。③寝たきり等で病院に行けない方への接種体制について。④市民へのワクチン接種勧奨について。

市長 高木晴雄

答

①かかりつけ医での個別接種（市内16か所）と、巡回車両を活用した小規模巡回集団接種を併用する予定で体制を整備している。また、在宅診療受診者に対しては、訪問による個別接種も計画している。②ワクチンの供給が世界的にひっ迫しているため、現時点では、明確な接種スケジュールを示すことが出来ない状況である。③訪問による個別接種が出来る体制を整備する。④現在、市のHPや広報等で周知を行っている。また、3月8日に「山梨市新型コロナウイルスワクチン相談センター」



萩原弥香 議員

公明党

問

不妊治療への助成と産後ケア支援について

国は、2022年4月から不妊治療への保険適用を実施する方針を示し、その間の措置として、本年1月より助成制度を拡充させた。①市民への周知について。②「産後ドゥーラ」等、家事・育児支援における本市での取り組みについて。

健康増進課長 矢崎貴恵

答

①既に市のHPに掲載している予定である。②母子健康手帳の交付の際、本人と面接を行い、支援が必要と判断した妊婦については個別支援計画を作成し、継続した支援を行っている。また、産後うつ病等の恐れが高い家庭を対象とした「養育支援訪問事業」を平成20年度から実施しており、来年度からは「子ども家庭総合支援拠点」を設置するなど、子どもや妊産婦に対する支援体制を更に強化していく。

○その他の質問

資源循環施策とごみ減量化について



▲ワクチン接種



深沢敏彦 議員

市民クラブ

問 市の資産を活用した観光施策について

①焼山峠の「子授け地蔵」は、地域にとっての大切な財産であり、少子化対策としての話題の提供もできると考えるが、市としてどのように取り組んでいるのか。
②本市の大切な施設である「保健農園ホテルフフ山梨」について、今後、市としてどのように活用していくのか。

市長 高木晴雄

答 ①「子授け地蔵」のご利益は広く世に知れ渡っており、地域においても、大切にされている由緒ある場所である。秘めたる祈願スポットと捉え、今後も本市の宝の一つとして大切にしていきたい。

②ブドウ畑の織りなす風景と、富士見百景にも指定されるなど、「保健農園ホテルフフ山梨」の魅力は大きな可能性を秘めている。現在、庁内に活用検討委員会を設置し、地域への状況説明を行う中で、魅力ある施設として一日も早い開業を目指していきたい。

問 後期高齢者の健康診断受診率の向上について

①本市の後期高齢者の健康診断受診率が低い要因について。②本市の健康診断受診率向上のための施策について、どのように展開しているのか。

健康増進課長 矢崎貴恵

答 ①本市の後期高齢者の内、割合が96・8%であることから、身近な医療機関で健康管理されている人が多いことが要因であると考えている。②本市の各医療機関では、健診が必要と思われる人に対して受診勧奨を行っており、後期高齢者向けの人間ドックも継続して実施している。また、市の健診受診者を対象に、抽選で商品券をプレゼントする事業にも取り組んでいる。今後も定期的な健診受診の重要性について、市民に広く周知し、受診率の向上を図っていく。

〇その他の質問

市立産婦人科
病院の
現況に
ついて



▲子授け地蔵



清水時保 議員

日本共産党

問 核兵器禁止条約の署名・批准について

核兵器禁止条約が、本年1月22日に発効された。

2006年3月に「核兵器廃絶平和都市宣言」を議決し、折々の平和事業への賛同と激励などを行ってきた本市の市長としての思いを伺いたい。

市長 高木晴雄

答 私たち日本国民は、世界で唯一核兵器による被爆国民であり、広島と長崎の惨事を再び繰り返さないためにも、全ての国の核兵器が廃絶されることを願うものである。本市では、条約が発効されたことを契機に、核兵器廃絶を呼びかける懸垂幕を更新し、庁舎正門脇に掲げている。条約への署名・批准は、国の専権事項であるが、本市としては、今後も平和な社会の実現に向けた取り組みを推進し、核兵器廃絶に向けた気運の醸成に努めていく。

〇その他の質問

問 国保税の引き下げについて

本市の国保会計は、直近の決算では黒字である。来年度、県への一人当たりの納付金は下がることとされており、国保税の引き下げは可能と考えるが、市の考えを伺いたい。

市民課長 萩原双葉

答 ここ数年の国保税収納率は94%台を維持し、基金を取り崩さずにいる。しかし、医療費全体は横ばいの状態で、特に高額療養費は大きく増額し、一人当たりの医療費は増えている。新型インフルエンザなどが流行すると、医療費が億単位で増加することも予想され、それに比例して県への納付金も増加していくことになる。県では、将来的に国保税水準の全県下での統一を目指しているため、市独自の税の引き下げは慎重な検討が必要だと考えており、今後も医療費適正化に積極的に取り組んでいく。

〇その他の質問

学校給食費の無償化について



▲核兵器廃絶平和宣言都市

一般質問



村田 浩 議員

市民クラブ

問 「公共施設マネジメント計画」について

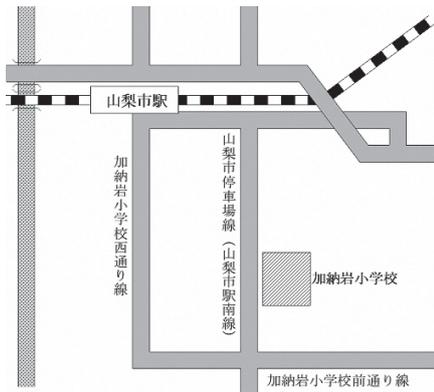
①計画の推進にあたり、若者の意見をどのように集めていくのか。②市長などの決定権のある人を含めたプロジェクトチームを組織し、推進していく必要があると考えるがいかがか。

市長 高木晴雄

答 ①本計画では、市民との情報共有・合意形成を図る場の一つとして、エリアミーティング

の開催を掲げており、若者や子育て世代が参画しやすい環境を設定し、内容等についても、注目しやすいものにしていきたいと考えている。また、多様な世代が参画できるように環境を整える配慮を併せて行っていく。②委員長に副市長を、副委員長に教育長を充て、各施設の所管課長等を委員とした検討委員会を設置している。

問 路線名に親しみやすい愛称を現在事業中の「加納岩小学



▲加納岩小学校西通り線 他

校西通り線」や「加納岩小学校前通り線」などの市内幹線道路に、分かりやすく馴染みやすい、市民に親しまれるような愛称を付け、地図や標識などに表示してはどうか。

都市計画課長 日野原大城

答 地域の要望や意見などを伺いながら、分かりやすく、また親しみの持てる愛称を付けることを検討していく。また、他の市内幹線道路についても同様に、調査研究していく。

○部活動に携わる教員への費用負担について

〈その他の質問〉

○部活動に携わる教員への費用負担について

議会用語解説

～議会だより第65号に使用されている用語を解説します～

用語	解説
定例会	定期的に招集される議会のことです。山梨市議会の定例会の回数は年4回（3月、6月、9月、12月）と定められています。
議案	議会の議決を必要とする市長または議員、委員会が議長に提出する案件のことです。条例の制定、改正、廃止、予算の決定、決算の認定などの案件があります。
一般会計	特別会計、企業会計以外の全ての基本となる歳入歳出を計上した会計のことをいいます。
請願	国または地方公共団体等に一定の措置をとるよう（または、とらないよう）希望する制度で議員の紹介により文書を提出することです。提出された請願書は委員会で審査したうえで、本会議で採択か不採択かを決定します。
継続審査	会議に付された事件について、当該会期中に議了できず、特に会議で議決して付託を受けた委員会が閉会中に引き続き審査を行うことをいいます。

総務常任委員会

付託議案

- 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度山梨市一般会計補正予算（第7号））
- 議案第2号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度山梨市一般会計補正予算（第8号））
- 議案第11号 山梨市専門交通指導員設置条例を廃止する条例について
- 議案第12号 令和2年度山梨市一般会計補正予算（第9号）関係付託部分
- 議案第13号 令和2年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第14号 令和2年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案第22号 令和3年度山梨市一般会計予算関係付託部分
- 議案第23号 令和3年度山梨市国民健康保険特別会計予算
- 議案第24号 令和3年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第25号 令和3年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算
- 請願第1号 日本政府に「核兵器禁止条約」の署名・批准を求める請願
- 請願第2号 「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」の提出を求める請願

総務常任委員会

- 清水 時保 ○村田 浩
- 三枝 正文 飯島 力男
- 古屋 弘和

○「議案第12号 令和2年度山梨市一般会計補正予算（第9号）関係付託部分について」

問 歳出2款、総務費の内、特別定額給付金給付事業経費8132万円余の減額について伺いたい。

答 特別定額給付金給付事業が終了したことにより、補助金の確定に伴う減額である。3万4347人に対して、34億3470万円の給付実績となった。22人の未申請者を残し、99.9%の給付率で終了している。

○「議案第22号 令和3年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

問 来年度の一般会計予算編成の特徴を伺いたい。

答 これまでの歳出改革の取り組みを継続し、新型コロナウイルス感染症の影響を十分踏まえ、歳出全般に亘って聖域なき徹底し

た見直しを行った。このため、前年度予算と比較すると、性質別歳出の構成に特徴が表れている。対前年度比は0.11%の減額で、概ね前年度と同じくらいの予算規模ではあるが、財政調整基金からの繰入額を大幅に減少することが出来たことに、大きな意味があると思っている。今後も、新型コロナウイルス感染症の影響で、地方税等の大幅な減少が見込まれるが、安定的な財政運営を図っていきたい。

問 歳入15款、県支出金の内、電源立地地域対策交付金について伺いたい。

答 発電用施設の立地地域に対して交付されるものである。この交付金は、発電施設の立地地域だけではなく、市全域の事業に充てることが出来るが、本市では合併前の例に習い、三富地域及び牧丘地域における道・水路整備事業の

財源として充当している。

問 歳出2款、総務費の内、一般管理費について、人事一般管理経費2622万7千円が計上されており、人事評価システム導入費用が盛り込まれているとのことだが、その内容について伺いたい。

答 来年度は人事評価システムを構築し、下半期で試行・実施を予定している。また、令和4年度に本格導入し、令和5年度には、評価結果を給与に反映させていく。

問 歳出2款、総務費の内、定任促進対策事業経費及び空き家対策事業経費の事業について、特に職員には、多くのアイデアを出してもらい、強力に推進してもらいたい。その取り組みについて伺いたい。

答 田舎暮らしお試し体験施設として、エコハウスやまなしを活用しているが、来年度はサ

テライトオフィスとしても活用する。また、空き家対策については、空き家バンクに登録されている物件であれば、敷地内の家屋等の解体を希望する場合、解体費用の補助を行っている。移住定住に関する取り組みをこれからも広くPRしていく。

○「請願第1号 日本政府に「核兵器禁止条約」の署名・批准を求める請願について」

○「請願第2号 「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」の提出を求める請願について」

請願第1号及び請願第2号については、より慎重に審査する必要がある。引き続き継続審査と決定した。



▲総務常任委員会での審査の様子

委員会報告

建設経済常任委員会

付託議案

議案第9号 山梨市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について
 議案第12号 令和2年度山梨市一般会計補正予算(第9号)関係付託部分
 議案第15号 令和2年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)
 議案第18号 令和2年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第1号)
 議案第19号 令和2年度山梨市水道事業会計補正予算(第1号)
 議案第20号 令和2年度山梨市下水道事業会計補正予算(第2号)
 議案第21号 令和2年度山梨市簡易水道事業会計補正予算(第1号)
 議案第22号 令和3年度山梨市一般会計予算関係付託部分
 議案第26号 令和3年度山梨市浄化槽事業特別会計予算
 議案第29号 令和3年度山梨市活性化事業特別会計予算
 議案第30号 令和3年度山梨市水道事業会計予算
 議案第31号 令和3年度山梨市簡易水道事業会計予算
 議案第32号 令和3年度山梨市下水道事業会計予算
 議案第34号 甲州市道路線の認定の承諾について
 議案第35号

○「議案第22号 令和3年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

問 歳出7款、商工費の内、商工振興費において、補助金として計上している住宅リフォーム支援事業経費について、詳細を伺いたい。

答 市内の住宅に対し、住宅の増改築や改修、修繕、模様替え、及び設備工事が対象となる。また、必ず市内事業者が行う工事であることが条件である。補助金の額は、限度額を10万円として、対象工事の10%以内である。申し込み件数は、毎年40件程である。

問 歳出8款、土木費の内、道路橋梁費において、委託料として正徳寺地内から下神内川地内に続く笛吹川に架かる神徳橋の耐震補修、拡幅設計に4400万円を計上しているが、来年度に予定している委託内容と、神徳橋の架け替えについて検討しないのか伺いたい。

いたい。

答 今年度実施した神徳橋の拡幅の詳細設計及び耐震耐荷の詳細設計を実施する予定である。また、架け替えではなく、下流側を拡幅する計画である。

問 歳出8款、土木費の内、小原東・東後屋敷線改良費における東山梨駅周辺整備基本構想業務委託費用の内容について伺いたい。

答 駅の利用者数、及び駅周辺道路の通行量を調査し、利用者の乗降場、自転車・バイクの駐輪場などの規模を定め、基本計画策定に向けての資料作成をするものである。



▲建設経済常任委員会での審査の様子

問 市内の耕作放棄地の面積と農地中間管理機構を通じてた機構借受農地整備事業の概要と、利用件数を伺いたい。

答 市内の農地面積は2858ヘクタールある。その内、耕作放棄地の面積は、農業委員が担当地区を歩いて調査した結果となるが、373.4ヘクタールである。機構借受農地整備事業は、中間管理機構を通じて耕作放棄地を貸借した場合に、10アールあたり20万円を限度に改善費を補助するものであり、今年度の利用件数は8件を見込んでいる。

問 山梨市事業所設置奨励金支給事業の債務負担行為として、(株)サーフビレッジの2年間分の固定資産税相当額6520万4千円、(株)コメリの3年間分の固定資産税相当額1290万円の計7810万4千円を奨励金として交付するが、費用対効果について伺いたい。



▲上岩下地区基盤整備事業の水路改修の視察の様子

※現地視察として、上岩下地区基盤整備事業の水路改修の視察を行った。

答 山梨市事業所設置奨励金支給事業は、固定資産税の3年間相当額を納めていただいた後に、同等の額を交付するものである。交付した金額分については、長期に亘り立地していただくことで、今後、固定資産税として収入が見込めると考える。

建設経済常任委員会
 ◎武井 寿幸 ○岩崎 友江
 根津 和博 深沢 敏彦
 木内 健司 飯嶋 賢一

教育民生常任委員会

付託議案

議案第1号	専決処分の承認を定めることについて（令和2年度山梨市一般会計補正予算（第7号））
議案第3号	山梨市立養護老人ホーム晴風園設置及び管理条例の一部を改正する条例について
議案第4号	山梨市老人健康福祉センター設置及び管理条例の一部を改正する条例について
議案第5号	山梨市立デザインサービスセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例について
議案第6号	山梨市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について
議案第7号	山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について
議案第8号	山梨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第10号	山梨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
議案第12号	令和2年度山梨市一般会計補正予算（第9号）関係付託部分
議案第16号	令和2年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第3号）
議案第17号	令和2年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）
議案第22号	令和3年度山梨市一般会計予算関係付託部分
議案第23号	令和3年度山梨市国民健康保険特別会計予算
議案第24号	令和3年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算
議案第27号	令和3年度山梨市介護保険特別会計予算
議案第28号	令和3年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算
議案第33号	令和3年度山梨市病院事業会計予算

教育民生常任委員会

- ◎向山 輝 ○小野 鈴枝
- 土屋 裕紀 矢崎 和也
- 萩原 弥香

○「議案第7号 山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について」

問 改定の詳細と、他市との較差について伺いたい。

答 第8期介護保険事業計画の策定に伴い、令和3年度から令和5年度までに必要となる介護保険料の基準額を月額6270円、年間7万5240円にするものである。第7期と比較すると、月額400円、6%の減額である。峡東地域においては、他市との大きな差は生じない見込みである。

○「議案第12号 令和2年度山梨市一般会計補正予算（第9号）関係付託部分について」

問 介護基盤整備事業について、事業が実施出来なかった原因と、実施に向けた必要な対応について伺いたい。

答 訪問介護と訪問看護を合わせて提供する在宅介護サービスの事業所整備を予定していた

が、市内には訪問型サービスを提供する事業所が少ないことから、応募が無く、整備に至らなかった。全国的には、広く事業展開している事業者もあり、興味のある事業者がいれば整備に繋げたい。

問 中学校の屋外トイレ改修費が高額に感じるが、内容について伺いたい。

答 トイレ施設は衛生設備も多く、6坪程度の小さい面積であるため、割高となった。当初、県外から既成ユニットを運搬し設置する工法を計画しており、屋外配管などの経費も掛かる見込みであったが、実施にあたり、現場施工の工法に切り替えることで、より安価になるよう工夫した。

○「議案第22号 令和3年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

問 地域自殺予防対策事業について、相談状況を伺いたい。

答 「こころの相談事業」を月2回、定例で行っているが、現状では予約に空きが無い状況である。予約出来ない方は、担当保健師や保健所の相談事業を活用して対応している。

問 小学校のプール修繕費について、詳細を伺いたい。

答 6校分、500万円を計上しており、主にろ過機及び漏水箇所の修繕を考えている。笛川中と山梨南中では、校外施設のプールを活用した取り組みを試行しており、令和3年度は、山梨北中、八幡小、山梨小、及び岩手小でも試行することとし、現在打ち合わせ中である。

問 小学校の学習机及び椅子更新事業の詳細を伺いたい。

答 今回、200セット分の500万円を計上しており、教科書に合わせ、新JIS規格の机にするものである。学校によって更新済みの状況は異なるため、

調査を行い、全体的に差が出ないよう配慮しながら、順次揃えていきたい。

○「議案第33号 令和3年度山梨市病院事業会計予算について」

問 政策的医療交付金について、増額した詳細を伺いたい。

答 在宅訪問診療の充実・推進を図るため、年度協定に基づき、年間1500万円を交付してきたが、今後も在宅診療の維持・充実を図るためには、医師・スタッフの確保及び負担軽減が必要であることから、非常勤医師1人分の経費1500万円を増額するものである。医師が確保出来ない場合でも、それを補完するスタッフの確保を考えている。



▲教育民生常任委員会での審査の様子

市民の代表 18人が決まる

改選後初の議会を開催

改選後初の議会となる臨時会が、5月18日に開催されました。この臨時会では正副議長の選挙をはじめ、各常任委員会構成や各組合議会議員の選任が行われました。

なお、新しい議会構成については、次号にて詳しくお知らせします。

任期満了に伴う山梨市議会議員一般選挙は4月18日に無投票となり、市民の代表として市政発展に活躍する議員18人が決定しました。

上段右から左へ届け出順に、氏名(敬称略)、年齢、所属党派、当選回数、住所、職業



遠山 雄二 59歳
新翔会 1期
大野186
新聞社社員



深沢 敏彦 74歳
市民クラブ 3期
山根916
農業



土屋 裕紀 43歳
新翔会 3期
上栗原1000-2
市議会議員



三枝 正文 69歳
新翔会 3期
牧丘町室伏221-1
農業



小野 鈴枝 72歳
市民クラブ 5期
上神内川151-1
自営業



木内 健司 56歳
公明党 4期
小原東993-2-1-403
市議会議員



糠信 平 58歳
日本共産党 1期
一町田中1247
農業



岩崎 友江 74歳
尚志会 4期
三富川浦1121
自営業



村田 浩 66歳
市民クラブ 3期
下石森886-2
市議会議員



根津 和博 43歳
新翔会 3期
正徳寺508-1
会社役員



宮川 真有 34歳
新翔会 1期
小原西69
自営業



飯島 力男 67歳
尚志会 2期
市川825-1
自営業



星野 洋 75歳
尚志会 2期
山根885
農業



矢崎 和也 55歳
新翔会 3期
上之割347
市議会議員



古屋 弘和 69歳
新翔会 4期
小原東977
市議会議員



萩原 弥香 59歳
公明党 2期
一町田中1218
市議会議員



向山 輝 62歳
尚志会 4期
牧丘町隼142-1
市議会議員



武井 寿幸 75歳
新翔会 3期
牧丘町窪平138
農業

議会活動日誌

3月

- ・令和3年3月定例会（2月26日～3月24日）
- ・議会運営委員会
（8日、16日、17日、23日、24日）
- ・議員全員協議会（8日、17日、23日）
- ・山梨市牧丘B&G海洋センター
リニューアルオープン記念式典（12日）
- ・会派等代表者会議（16日）
- ・山梨市誕生16周年記念式（22日）
- ・令和2年度山梨市中小企業労務改善協議会
「永年勤続優良従業員表彰式」（26日）
- ・丘の駅 桃源郷 フルーツセンター
リニューアルオープン（31日）

4月

- ・「第26回万葉うたまつりとホテル観賞会」
実行委員会総会（12日）
- ・山梨市建設協会の令和3年度通常総会（22日）
- ・議会だより編集委員会（26日）
- ・「西沢溪谷」山開き及び山岳指導所開所式
（29日）

5月

- ・議員・市幹部職員対面式（6日）
- ・議員全員協議会（6日、13日、18日）
- ・会派代表者会議（7日）
- ・議員勉強会（11日）
- ・会派等代表者会議（13日）
- ・令和3年5月臨時会（18日）
- ・議会運営委員会（18日）



6月定例会開催予定

- 6月2日(水) 本会議（開会）
- 17日(木) 本会議（代表質問）
- 18日(金) 本会議（一般質問）
- 21日(月) 常任委員会
- 22日(火) 常任委員会
- 23日(水) 常任委員会
- 29日(火) 本会議（閉会）

※全日程午前10時から開会予定



「QRコード」読み取りで会議録などの情報を見ることができます。



委員長
副委員長
委員

清水 時保
武井 寿幸
向山 輝
三枝 正文
矢崎 和也
根津 和博

議会だより編集委員会

編集後記

青葉繁れる季節を迎え、市民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私ども編集委員も議員任期の終了とともに、任期を終えることとなりました。

在任中に皆様方から頂戴しました貴重なご意見・ご感想に、心より感謝申し上げます。今後ともかりやすい議会だよりの編集に取り組むこととお約束して、編集後記とさせていただきます。

矢崎 和也